

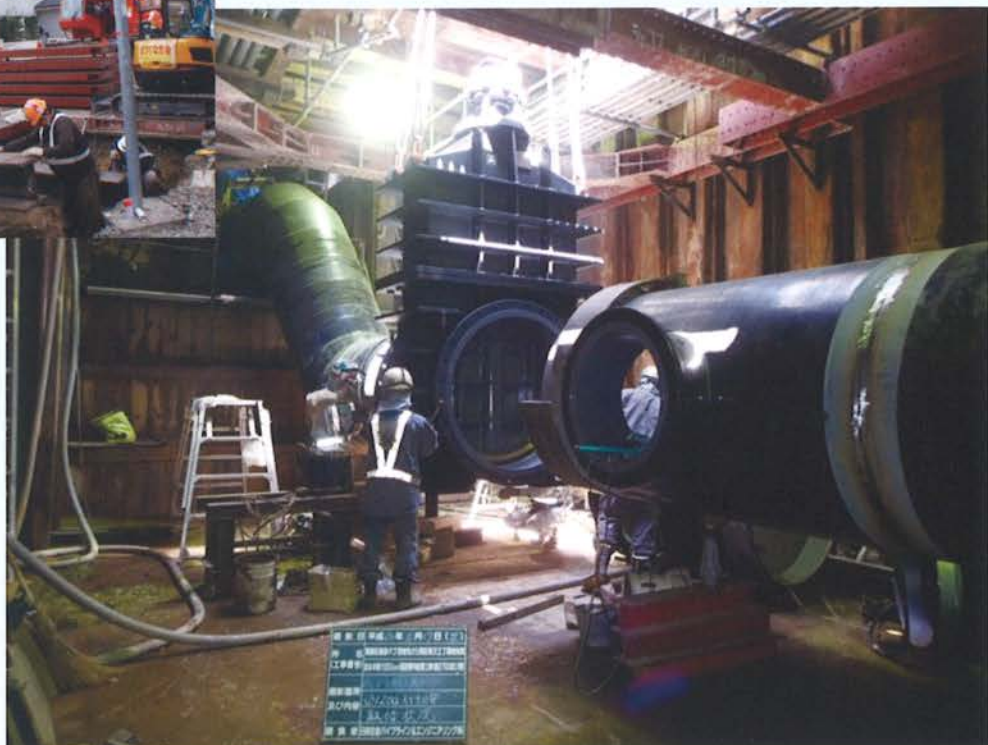


鋼管リポート

葛飾区高砂六丁目地先から同区柴又三丁目地先間配水本管(1350mm)既設管内配管工事 東京都水道局



コンビニエンスストア前
交差点部立抗築造状況



立抗内バルブ設置状況

1. 工事件名：葛飾区高砂六丁目地先から同区柴又三丁目地先間配水本管（1350mm）既設管内配管工事
2. 工事場所：葛飾区高砂六丁目13番地先から同区柴又三丁目35番地先間
3. 工期：2011年12月9日～2015年2月12日
4. 工事概要：本工事は、震災時にも強い高水準の水道を構築するため管路の耐震化の一環として、昭和39年に布設された配水本管1500mm（四つ木線）の管内に、パイプ・イン・パイプ工法により、地表面の掘削を立坑・連絡工箇所のみにとどめ、新たに1350mmの新設管を設置した工事である。8箇所の立坑、3箇所の連絡工はいずれも住宅・店舗が隣接していたが、防音効果の高い保安材や異形覆工板の使用により、住民の方々への影響を最小限にするとともに、他企業の配管が輻輳し、限られたスペースの立坑内では、鋼管の加工性を最大限に生かし配管することで、工期内に工事を完遂することができ、平成26年度の優良請負工事として表彰されたものである。



鋼管リポート

大容量送水管(奥平野工区)鋼管工事

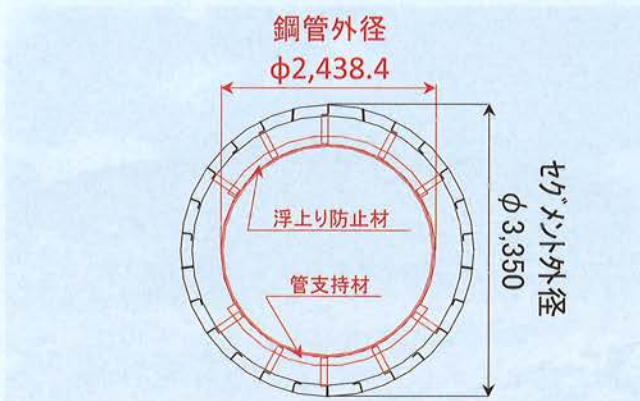
神戸市水道局



断層用鋼管



自動溶接状況



シールド内配管標準断面図



配管完了

1. 工事件名：大容量送水管（奥平野工区）鋼管工事
2. 工事場所：神戸市兵庫区楠谷町（奥平野浄水場）～ 神戸市中央区熊内橋通7丁目（布引立坑）
3. 工期：平成24年11月7日～平成27年7月9日
4. 工事概要：神戸市では、阪神・淡路大震災の教訓や市民の皆様の声を踏まえ、「災害に強く、早期復旧が可能な水道づくり」を進めている。その主要施策の1つである大容量送水管は、3本目となる新たな送水トンネルで、市街地の地下深くを通る大深度地下使用法を全国初適用したもので、高い耐震性能と大きな貯留機能を備えた送水管（口径：2,400mm、本線延長：12.8km）である。本工事は、事業の最終工区となる奥平野工区（延長：2.4km）での施工事例であり、断層横断面部では、「断層用鋼管」を全国で初めて採用した。

【工事内容】

●シールド内配管工	2400A	L=2,388.2m
●推進管配管工	1350A	L=300.5m
●奥平野立坑配管工	50A～2400A	1式



鋼管リポート

城山配水池更新工事

加古川市上下水道局



配水池組立状況



鋼管据付



配水池内



全体

1. 工事名：平成25年度 城山配水池更新工事
2. 工事場所：兵庫県加古川市西条山手1丁目1番
3. 工期：平成25年12月16日～平成28年3月15日
4. 工事概要：加古川市の水道施設の中で非常に重要な基幹配水池である城山配水池は、昭和49年に建設されており経年劣化が進行している状況であった。
危機に強い水道、いつでも安定して供給できる水道にする為、最新の耐震基準に準拠した配水池に更新する工事である。
 - ①配水池築造工事 一式
 - 鋼製水槽築造 同心円2槽式 容量10,000 m^3
(内槽内径：30.30m 外槽内径：44.00m 5,000 m^3 ×2)
 - 場内配管工事、斜面配管工事、不断水工事 一式
 - ②電気設備工事 一式
 - ③電気室築造工事 一式

フォト
で見る

鋼管リポート

給水ネットワーク再構築事業 松岡・大津留線管布設工事

大分県企業局



5工区水路伏せ越し状況



5工区布設完了状況



松岡・大津留地区 工区分図

1. 工事件名：給水ネットワーク再構築事業 松岡・大津留線管布設工事
2. 工事場所：大分県大分市大字大津留、毛井、松岡
3. 工期：平成25年11月～平成28年12月
4. 工事概要：給水ネットワーク再構築事業は、大規模災害時の事故等に備えるため、バイパス管路やポンプ施設を増改築し、代替送水システムを確保する事業です。
今回ご紹介する工事は、松岡大津留間を1350Aの鋼管で全長約2350mを管路新設します。



鋼管リポート

足立区立北宮城町公園内 小規模応急給水施設築造工事 東京都水道局



貯水槽設置状況



貯水槽設置状況



貯水槽設置完了

1. 工事件名：足立区立北宮城町公園内小規模応急給水施設築造工事
2. 工事場所：東京都足立区扇二丁目37番地内から同区扇二丁目27番地先間
3. 工期：平成27年6月19日から平成27年9月30日まで
4. 工事概要：本工事は、地震などの災害時に飲料水（100m³）を確保するための小規模応急給水施設を築造する工事です。